

<第4546回>

目的地：京大芦生研究林

担当者：白神

実施日：2024年11月16日(土)

形式：マイカー山行

費用：¥1,000(交通費・駐車場代)

参加者：5名

天気：曇り

行程：

京阪樟葉駅(7:00)(京都縦貫道・府道19号38号)⇒(8:55)芦生山の家駐車場(9:05)→(9:45)ゲート→(11:25)けやき峠→(12:10)ブナノキ峠(12:15)→(12:40)けやき峠(13:10)[昼食]→(14:25)ゲート→(14:55)研究林事務所→(15:30)灰野→(16:05)芦生山の家駐車場(16:10)⇒京阪樟葉駅(19:00)[解散]

感想：

メンバーの交通の便と紅葉シーズンの京都市内の混雑を避けるため、京阪樟葉駅から京都縦貫道を経由して、芦生へ向かいました。私にとってはちょうど20年振りに訪れる研究林(当時は演習林と呼ばれてました)は、記憶も薄れてはいましたが、なんとなくこんな感じだったかなという雰囲気。20年前はほぼ自由に森林内を歩きましたが、今は許可されたルートのみ。

駐車場からけやき峠までは林道歩き。普通林道歩きが長くなると退屈してくるのですが、今回はカーブを曲がる度に、様々な景色に出会って、退屈している暇もありません。けやき峠からブナノキ峠までが、今回のルートで唯一の登山道。人の手がほとんど入ってない雑木林を歩きます。ブナノキ峠からは来たルートを引き返します。途中とりたてて眺望が開けた場所もありませんでしたが、徐々に色付きを変えていく木々を見ながらののんびりとしたハイキングでした。

研究林事務所に到着してまだ時間に余裕があったので、森林軌道跡を灰野まで散策しました。

昭和30年代までここには人の営みが確かにあったようです。どんな暮らしぶりだったのだろうと思いを巡らしながら森林軌道跡を引き返して行きました。

今回歩いたルートは研究林のほんの一部。また機会があればガイドを依頼してさらに研究林の深部へも足を延ばしたいと思ったのでした。